

朝日の山並み



所報 第176号
(令和5年10月)



山形県朝日少年自然の家 990-1101 西村山郡大江町大字左沢字楯山 2523-5
《指定管理者》(株)ヤマコー TEL:0237-62-4125 FAX:0237-62-4126

今年度の学校の宿泊学習を終えて

9月末で今年度の学校による宿泊学習がすべて終了しました。5月8日からコロナ禍の利用制限が緩和され、1学期を中心に管内のたくさんの学校が宿泊学習・自然体験学習として利用しました。また、テント泊の制限も大きく緩和されたこともあり、約4年ぶりに約10校がテントに宿泊しました。

たくさんの団体が利用した中で、印象に残っている団体がありましたので紹介します。

- ・出会いの集いや別れの集い、各活動において、指導者が前に出ることなく子ども主導で進める学校
- ・事前学習でしおりを自分たちで作成して、しっかり読み込んで来所し、しおりを頼りに活動する学校
- ・野外炊飯に使用する火を起こすために、粘り強く3時間近く火起こしに取り組んだ学校

などがありました。利用したどの学校も『ねらい』を指導者と子どもたちがしっかりと共有しながら、活動に取り組んでおり、子どもたちの学習の場として自然の家を利用していただくことができました。これからも自然の家では、指導者の皆様を丁寧にサポートしていきたいと思えます。

なお、今年度、小規模校を中心に引率者確保に苦勞している学校がありました。そんな中、引率者確保のために、次のような工夫をしている学校がありましたので紹介します。

- ①4・5年合同での宿泊学習 → 経験ある5年生は自信をもってリードする姿
4年生は来年のために意欲的に活動する姿
- ②中学校区の小学校合同での宿泊学習 → 小小連携・小中連携の視点
- ③同じ日に利用した学校同士と一緒に自然の冒険を実施 → 他校との交流
- ④PTA や地域の方の協力を得て自然の冒険等を実施 → 働き方改革の促進

R6 早期申込について

来年度の早期申込について、11月に案内を送付しますので、忘れずにお申し込みください。

ぜひ、子どもたちの学びや育ちを促進し、安全な活動を確保するためにも、好事例なども参考にして、来年度の利用について、柔軟に検討していただければと思います。

朝少チャレンジフェスタ 2023

9月30日(土)～10月1日(日)に「朝少チャレンジフェスタ 2023」が小学4年生から中学2年生までの17人が参加して行われました。今回の目玉は、参加者が自分たちで屋台を考え、お客様をお迎えする活動です。屋台をただ楽しむのではなく、自分たちで企画から準備、運営までを行いました。最初は順調に準備を始めたものの、ゲームのルールの吟味、集客方法、お客様の動線なども考えなければならず苦しみましたが、何とか4つの屋台を準備し、お客様をお迎えすることができました。



朝少の企画事業等の情報はコチラ

ホームページ



Instagram



@ASASYO_YAMAGATA

2日目の屋台村には大江町内の方々や参加者の保護者が参加し、楽しんでいただくことができました。実際に保護者の方からは「子どもの成長を見ることができて良かった」等の感想をいただきました。参加者の成長を感じられるチャレンジフェスタになりました。